

（第17号）

みなと新聞

YATSUSHIRO



ホームページが変わりました!

八代港港湾振興協会



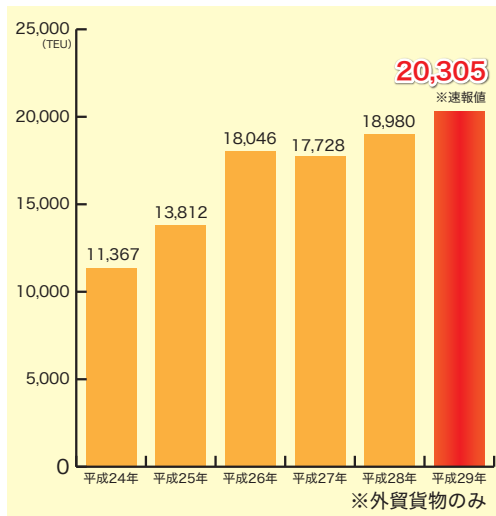
<http://y-port.net/>

南九州のゲートウェイ 国際港湾 八代港!!

国際コンテナ取扱量20,000TEU達成、過去最高記録を更新!!

平成11(1999)年に国際コンテナ貨物の取扱いが開始されて以降、その取扱量は近年増加傾向にあります。ここ数年では、国際コンテナ定期航路が週3便になったこともあり、平成27(2015)年には累計20万TEUを達成しました。平成29(2017)年は年間の取扱量が20,305TEUとなり、過去最高記録を塗り替えました。

今後も企業訪問やポートセミナー開催などを通じて、八代港の認知度向上を図りながら、新規航路の誘致や南九州の物流拠点化を目指し積極的にポートセールス活動に取り組んでまいります。



念願の大型ガントリークレーンが設置!!

平成29年7月末に念願の大型ガントリークレーンが設置されました。これに併せて、新たなコンテナターミナルも整備され、平成30年4月に供用開始となります。

大型ガントリークレーンが整備されたことにより、大型化しているコンテナ船への対応が可能となり、新規航路や増便など、利便性の更なる向上が期待されています。



6月7日(水) 八代港港湾振興協会理事会・通常総会・交流会

「八代港貿易港指定50周年」「官民連携による国際クルーズ拠点選定」記念祝賀会



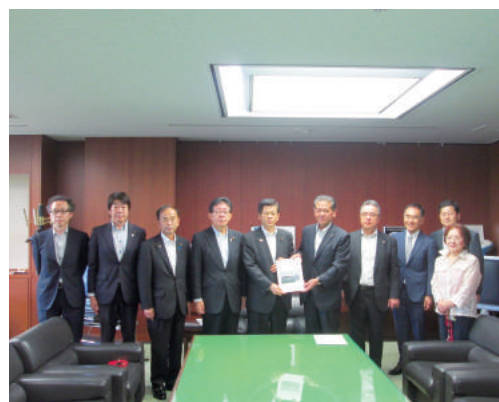
本年度の通常総会では、耐震強化岸壁の整備や水深14m航路の早期完成などを最優先の要望事項として掲げました。また、過去最高だった平成28年のコンテナ貨物取扱量18,980TEUから平成29年は20,000TEUを目指すとともに、平成30年4月の新コンテナターミナルの供用開始に向けた取組を進めていくことなどの事業計画が採択されました。加えて、平成29年度は海外大型クルーズ客船の寄港予定数が約70隻と大幅に増えることや、寄港に伴う式典の開催、当協会会員を対象とした船内見学研修や30回目を迎えるみなと八代フェスティバル開催等への協力により八代港の魅力をもPRすることも採択されました。

総会後の交流会は、貿易港指定50周年及び、官民連携による国際クルーズ拠点選定の祝賀会も兼ねて行われ、当日八代港へ寄港していたクルーズ客船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」号の船長もサプライズゲストとして御参加頂き、有意義な国際交流となりました。

7月～11月 八代港整備に向けた要望活動

当協会並びに八代市長や地元経済界代表者等による、国・熊本県に対する要望活動を実施しました。

国の行政機関に対しては、【①国際クルーズ拠点整備事業(耐震強化岸壁含む)の計画どおりの完成、②水深14m航路の早期完成】の2項目、また、熊本県に対しては、【①耐震強化岸壁の計画的整備、②国際クルーズ拠点整備事業の計画的推進③水深14m航路の早期完成に向けた支援の継続、④新コンテナターミナルの早期完成と付帯施設等の充実、⑤大島航路の安全確保対策の早期完成、⑥円滑な荷役の環境向上の早期整備、⑦出入国管理局と動物検疫所の八代分室の設置に向けた支援】の7項目についての要望書を提出しました。



11月14日(火) 八代港・熊本港合同ポートセミナー



場所:ホテル日航熊本 出席者:185人

八代港の紹介:中村博生 八代市長

八代港利用企業による講演:(株)Sora 山本一秀氏

八代港のさらなる活性化と認知度向上を目的として、熊本市内にて、八代港・熊本港合同ポートセミナーが開催され、八代港を代表し、中村市長よりトップセールスが行われました。

また、八代港利用企業である、(株)Sora山本様からご講演頂くと共に、亜細亜大学都市創造学部教授後藤様より「進化するアジア経済と物流の今後」をテーマに基調講演も頂きました。

11月20日(月)～21日(火)

八代港港湾振興協会 港湾視察研修

場所:長崎港、三池港 出席者:15人

現在、八代港において、大型ガントリークレーンの新規設置やコンテナターミナルの移設拡張など貨物の荷役状況が大きく変わる時期であることから、当協会ですべて初めて県外で視察研修を行いました。今後の八代港の振興を図っていく上で、近隣他港の取り組み状況や意見交換を行い、強みや課題について把握できる良い機会となりました。



クルーズ客船寄港及び入出港状況 ～海外船65回、国内船1回～

平成29年度の寄港及び入出港予定数は最終的に過去最高の66回となりました。このうち、八代港に「初」寄港したのはコスタ・クルーズ社の「コスタセレーナ」号(6月11日入港)、ノルウェー・ジャンクルーズライン社の「ノルウェー・ジャンジョイ」号(7月31日入港)、プリンセス・クルーズ社の「マジスティック・プリンセス」号(11月1日入港)の3船です。



平成29年度クルーズ客船寄港一覧(予定)

種類	船名	総トン	船籍	入港回数
海外船	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	168,666	バハマ	29
	オペーション・オブ・ザ・シーズ	167,800	バハマ	19
	マリナー・オブ・ザ・シーズ	138,279	バハマ	9
	ノルウェー・ジャン ジョイ	167,725	バハマ	5
	コスタセレーナ	114,500	イタリア	2
	マジスティック・プリンセス	143,700	イギリス	1
国内船	飛鳥II	50,142	日本	1

6月11日(日) 八代港港湾振興協会 クルーズ客船 船内見学会

※28人参加

工業港におけるクルーズ客船の受け入れ環境等を把握する目的として、当協会会員を対象とした、クルーズ客船「オペーション・オブ・ザ・シーズ」の船内見学会を初めて実施しました。「洋上に浮かぶホテル」と言われるほどの豪華船内には実に多岐にわたる施設があり、参加者は、案内者の説明を熱心に聞き入っていました。



8月17日(木)26日(土) 夏休みファミリー 船内見学

※53人参加 ※63人参加

市民に親しまれる港づくりの一環として、市内の小学生と保護者の方を対象とした、クルーズ客船「オペーション・オブ・ザ・シーズ」の船内見学会を実施しました。普段は見られない貴重な船内見学が出来、参加者の心に残る印象的な一日となりました。



10月25日(水) 八代港外港地区清掃活動

※31人参加 (熊本県八代港管理事務所)

八代港管理事務所の呼びかけで、日頃から八代港外港地区港湾施設を利用している企業・団体の皆様と一緒に清掃活動を行いました。当日は快晴の中、安全できれいな港になるよう、野積場や道路際の土砂や雑草を重機やスコップ等で取り除き、草むらに捨てられた空き缶やペットボトル、金クズを拾い集めるなど、午前中の凡そ2時間、心地よい汗を流しました。活動にあたって、各港湾荷役企業が所有する重機(ペイローダー、ホイールローダー、ボブ・キャット等)も使用され、頑固な雑草・土砂も効率よく清掃されました。

重機を提供いただいた港湾荷役企業(順不同・敬省略)
(株)曙組、日本通運(株)八代支店、松木運輸(株)、八代港運(株)

参加企業・団体(順不同・敬称略)

(株)曙組、(株)上組 八代支店、(株)ジェネック 八代営業所、太平洋セメント(株)八代サービスステーション、日本通運(株)八代支店、パシフィックグリーンセンター(株)八代支店、松木運輸(株)、八代港運(株)、日中交流サービスセンター(株)九州営業所、(有)中村産業、(有)西海産業、承天商事(株)、八代市国際港湾振興課、八代港湾振興協会



11月5日(日) 2017みなと八代 フェスティバル

30回目を迎えた「2017みなと八代フェスティバル」が八代港外港地区で開催されました。

当日は、海上自衛隊護衛艦「きりさめ」の一般公開を始め、海上保安庁巡視船「おおすみ」の体験航海と船内見学、さらに同庁航空機「うみつばめ」と「おおすみ」搭載ヘリコプター「りりかけず」のデモンストレーション飛行、国土交通省の海洋環境整備船「海煌」の体験乗船、ヨットやモーターボートの体験クルージング等々、多彩な海上アトラクションが目白押しでした。

八代亜紀さんのトークショー、海上自衛隊佐世保音楽隊による圧巻の音楽演奏等のステージイベント、海事官公庁等のPR展示ブース等も大盛況で、さわやかな秋晴れの中、小さなお子様からご年配の方まで幅広い世代の約16,000人の来場者で大変賑わいました。



11月25日(土) 八代港国際クルーズ拠点整備 事業～耐震強化岸壁着工式～

八代港外港地区で「八代港国際クルーズ拠点整備事業～耐震強化岸壁着工式～」が行われました。これは、平成29年7月に国の国際旅客船拠点形成港湾の指定を受け、南九州の大型クルーズ客船の受入拠点を目指し、国、県、ロイヤル・カリビアン・クルーズ社により整備が行われるものです。このことにより、クルーズ客船の受け入れが促進されます。

また、県内初の耐震機能を有する岸壁として災害時には救援物資などを調達する防災拠点としての機能も備えることとなります。供用開始は平成32年春の予定です。



八代港トピックス



八代港貿易港指定50周年

八代港は昭和41年に貿易港に指定されました。平成6年に外国産食糧の輸入港の指定も受けて、熊本県を代表する港湾となりました。

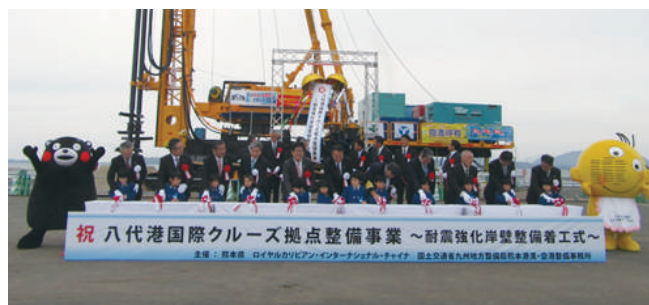
平成29年で50周年を迎え、それに伴い祝賀会を行いました。昭和41年に外港地区岸壁(水深10m)の整備に着手して以来、背後地には飼料関連企業や製造関連企業が進出し、地域経済を支えています。今後も更なる発展を続けます。



八代港が「国際旅客船拠点形成港湾」に指定され、官民連携によるクルーズ客船の受け入れ環境の整備が加速！

平成29年7月施行の改正港湾法に伴い、国際クルーズ客船の拠点化に向けた民間との共同開発が可能となりました。これを受けて、八代港が国の「国際旅客船拠点形成港湾」に指定されました。同年秋、国がクルーズ客船専用の係留施設、県が駐車場の関連港湾施設、ロイヤル・カリビアン・クルーズ社(以下、RCCL社)が旅客ターミナル及び集客施設を整備する等の内容を記載した「八代港における国際旅客船拠点形成計画書」を策定しました。

平成30年2月、熊本県とRCCL社が、計画書に基づき、クルーズ客船の受け入れ促進を図るための協定を結びました。今後、RCCL社は年間150日、40年間にわたって係留施設を優先的に利用します。施設・設備等の整備が加速化し、2年後の春にクルーズ客船専用岸壁及び旅客ターミナル等の施設の供用が開始される予定です。これにより物流と人流が棲み分けされ、八代港の更なる利便性向上に繋がることが期待されています。



〈参考〉全国の選定港湾(6港湾)

横浜港(神奈川県)、清水港(静岡県)、佐世保港(長崎県)
八代港(熊本県)、本部港(沖縄県)、平良港(沖縄県)

- 優先的な利用の期間:年間150日、40年間
- クルーズ客船寄港回数目標値
2020年(平成32年):100回、運営開始から10年以内:200回

八代港国際コンテナ利用拡大助成事業のご案内

八代港をまずは使って頂き、その効果を実感して頂きたいと、八代市では八代港国内・国際コンテナ定期航路を利用して輸出入される荷主企業に対して助成を行っています。申請手続きも簡単ですので是非ご利用ください。

(例)40フィートコンテナ(2TEU)1本当たりで換算すると



八代市より 20,000円 + 熊本県より 20,000円

助成総額 **40,000円**



八代市より 20,000円 + 熊本県より 10,000円

助成総額 **30,000円**

一企業あたりの助成上限なし

この他、冷凍・冷蔵貨物に対応するリーファーコンテナ向けの助成金制度等もあります。



詳細は下記までお問い合わせ下さい。(※順不同)

- | | |
|----------------------------------|--|
| (株)曙組.....TEL 0965-37-1355 | 日本通運(株)八代支店.....TEL 0965-37-0011 |
| (株)上組八代支店.....TEL 0965-37-3565 | パシフィックグレーンセンター(株)八代支店...TEL 0965-37-3241 |
| 九州紙運輸(株)八代営業所...TEL 0965-37-2888 | 松木運輸(株).....TEL 0965-37-1101 |
| (株)ジェネック八代営業所...TEL 0965-37-3541 | 八代港運(株).....TEL 0965-37-3111 |

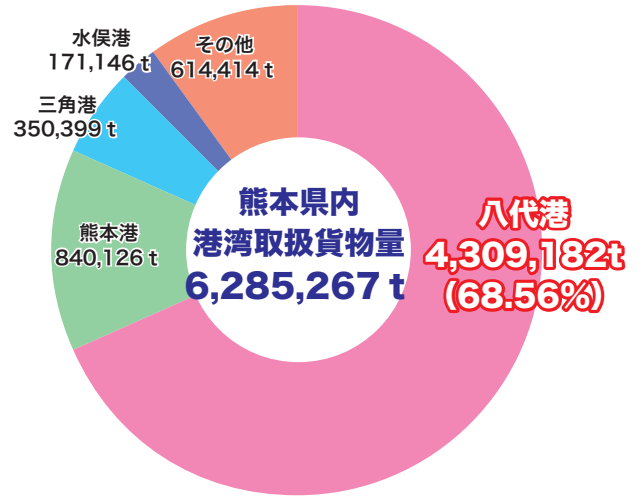
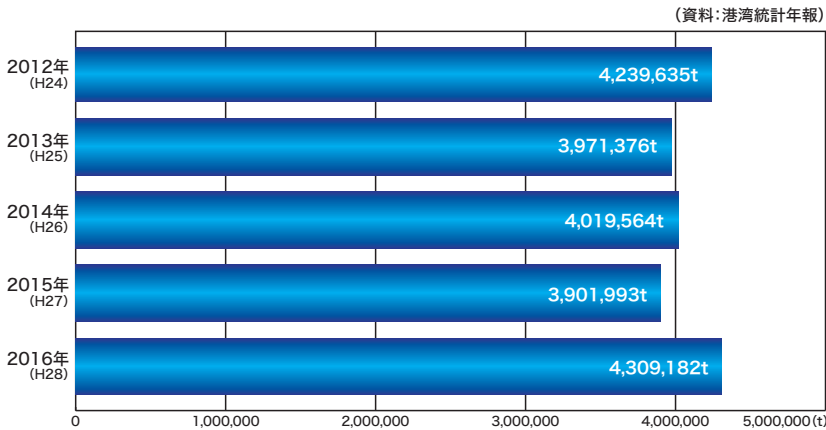
Looking at the data

データで知る「八代港」



八代港は、熊本県内はもとより、広く南九州一帯と世界とをつなぐ国際物流の橋渡しとして重要な役割を果たしています。

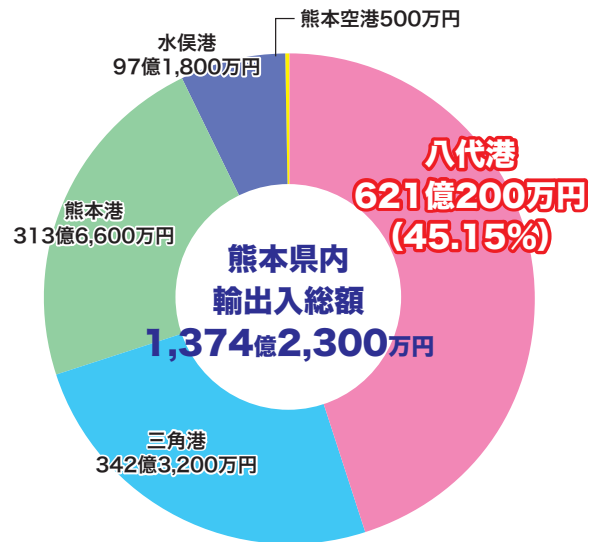
港湾取扱貨物量の推移(過去5年)



県内貿易に占める港の割合(平成29年)

(資料: 八代税関支署管内貿易概況)

港	輸出額	輸入額
八代港	162億2,000万円	458億8,200万円
三角港	13億9,600万円	328億3,600万円
水俣港	4億6,100万円	92億5,700万円
熊本港	146億7,200万円	166億9,400万円
熊本空港	—	500万円
合計	327億4,900万円	1,046億7,400万円



輸出入品目ベスト3(平成29年)

区分	輸出	輸入
1位	金属鉱及びくず 65億7,800万円 (40.6%)	とうもろこし 84億1,000万円 (18.3%)
2位	一般機械 37億2,300万円 (23.0%)	ウッドチップ 59億8,100万円 (13.0%)
3位	鉄鋼 19億1,600万円 (11.8%)	有機化合物 48億8,800万円 (10.7%)

輸出入相手地域(国)ベスト3(平成29年)

区分	輸出	輸入
1位	大韓民国 61億7,400万円 (38.1%)	中華人民共和国 90億7,200万円 (19.8%)
2位	中華人民共和国 51億9,100万円 (32.0%)	アメリカ合衆国 70億8,600万円 (15.4%)
3位	インドネシア 22億5,600万円 (13.9%)	オーストラリア 69億5,800万円 (15.2%)

(資料: 八代税関支署)



当協会のシンボルマークは、平成16年2月に多数の公募作品の中から選ばれました。「輝かしい未来を目指す笑顔」と題し、人びとや八代海で生きる生きものたちの笑顔を表現しています。「錨」をデザイン化した笑顔、輪郭の「舵」は太陽のイメージを表現しています。

正会員 (69 社・団体) ※順不同

- | | | |
|--|---|--|
| (株)曙組
旭化成アドバンス(株)八代ケミカルセンター
(株)アライカーボン
井上鋼材(株)
(株)イワモト
(有)大島石灰
(株)小笹建設
(株)上組 八代支店
(株)亀万運送
九州紙運輸(株)八代営業所
熊本交通運輸(株)八代支店
熊本ドック(株)
熊本木材(株)八代支店
NPO法人熊本県海難救助隊
興人フィルム&ケミカルズ(株)八代工場
(株)ザイエンス熊本製造所
シー・アール・ティ開発(株)
ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)熊本工場
(株)ジェネック八代営業所
(株)島児屋
ジャパネット(株)八代油槽所
シントワールド(株)
太平洋セメント(株)八代サービスステーション
太陽開発(株) | 高原木材(株)
洞海マリンシステムズ(株)長崎支店
東西オイルターミナル(株)八代油槽所
(株)NAINAI
(株)中川パッケージ八代事業所
(株)中山建設
西田精麦(株)
日本紙運輸倉庫(株)九州支店八代営業所
日本製紙(株)八代工場
日本製紙木材(株)西日本支店八代営業所
日本通運(株)八代支店
(有)仁徳海運八代石油基地営業所
(株)ノグチ
パシフィック・センター(株)八代支店
(有)ハチスタ
(株)バンテック
畑野建材工業(資)
(株)福岡建設
(株)福岡タルク工業所
(株)藤永組
松木運輸(株)
(株)南
京都総業(株)八代営業所
メルシャン(株)八代工場 | 森山産業(株)
(株)八代協同ガス配送センター
八代漁業協同組合
八代経済開発同友会
八代港運(株)
八代港湾工業(株)
八代市金融協会
八代地域農業協同組合
八代商工会議所
八代飼料(株)
(一社)八代青年会議所
八代市造園防災協議会
(株)八代美研
(一社)DMOやつしる
八代ヨットクラブ
ヤマハ熊本プロダクツ(株)
横場工業(株)
吉住酸素工業(株)
(株)吉田製作所
YKK AP(株)九州製造所
和久田建設(株) |
|--|---|--|

特別会員 (21 団体) ※順不同

- | | | |
|--|--|--|
| 福岡入国管理局熊本出張所
長崎税関八代税関支署
福岡検疫所 水俣・八代出張所
門司植物防疫所鹿児島支所八代出張所
九州農政局生産部業務管理課
国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所
国土交通省九州運輸局熊本運輸支局 | 八代海上保安署
熊本県八代警察署
熊本県商工観光労働部観光経済交流局国際課
熊本県商工観光労働部新産業振興局企業立地課
熊本県土木部河川港湾局港湾課
熊本県県南広域本部
熊本県八代港管理事務所 | 日本貿易振興機構熊本貿易情報センター
(一社)熊本県貿易協会
八代港運協会
人吉市
上天草市
宇土市
八代市 |
|--|--|--|

(平成30年2月現在)

会 員 募 集

「八代港港湾振興協会」では新規会員を募集しています！
当協会の趣旨にご賛同いただける企業・団体等の皆様のご入会をお待ちしておりますので詳しくは事務局までお問合せください。

お問
合せ

八代港港湾振興協会
(八代市役所国際港湾振興課内)
TEL/FAX 0965-43-7855

活動趣旨・内容

- ①八代港の利用促進
ポートセールス活動、八代港に関する要望・陳情活動など
- ②美しく賑わいのある港づくり
クルーズ関連事業、みなと八代フェスティバル協力、八代港の環境美化活動など
- ③八代港の広報・宣伝活動
ホームページを活用した情報発信、広報誌「みなと新聞」の発行など
- ④その他
各種セミナーの開催、県南地域との連携など

みなと新聞(第17号)
平成30年3月1日発行

【編集と発行】八代港港湾振興協会 (事務局 / 八代市国際港湾振興課内)
〒866-0844 熊本県八代市旭中央通 3-11 TSビル 4階 TEL・FAX 0965-43-7855
ホームページ <http://y-port.net/>